

乳幼児健診日程

	日付・受付時間	会 場	対 象
4 か 月 児 健 診	2月2日(木) 13:15～13:30	市民会館	2022年(令和4年) 9月生まれ
1 0 か 月 児 健 診	2月2日(木) 13:15～13:30	市民会館	2022年(令和4年) 4月生まれ
1 歳 6 か 月 児 健 診	2月9日(木) 13:15～13:30	市民会館	2021年(令和3年) 7・8月生まれ
5 歳 児 健 診	2月16日(木) 13:15～13:30	市民会館	2017年(平成29年)12月・ 2018年(平成30年)1月生まれ

- ※ 子どもの体調の悪い場合は延期しましょう。
- ※ 母子健康手帳を忘れずにお持ちください。
- ※ 健診案内時に同封している問診票を事前に記入してお持ちください。



40歳以下の市民の方へ ～若年者健診のお知らせ～

若年者健診は生活習慣病を早期発見するための健診です。令和4年度の巡回型健診は終了しましたが、市内医療機関や健診センターでは3月31日(金)まで受診することができます。
受ける機会を逃した方や、これまで一度も受けたことがない方も受けてみませんか？

【対象者】
令和5年4月1日時点で20歳～39歳の国保加入者及び社会保険扶養の方

【料金】
国保加入者：無料 社会保険扶養の方：1,000円

【検査内容】
身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査(脂質・血糖・肝機能・腎機能)、診察

【市内指定医療機関】・・・ご予約は直接医療機関をお願いします。

医療機関名	住 所	電話番号	医療機関名	住 所	電話番号
秋岡医院	徳浦本町7-3	82-2617	小手川内科クリニック	網代95-19	84-9221
池邊整形外科	津久見浦3825-72	82-3588	後藤医院	中央町30-23	82-3200
大石医院	上宮本町22-14	82-2014	つくみクリニック	宮本町2-23	85-0055
小田クリニック	港町9-3	82-0280	姫野胃腸科クリニック	千怒6045-5	85-0369
小宅医院	港町10-24	82-2015	深江医院	宮本町9-19	82-2348
金田医院	高洲町19-10	82-2881	保戸島診療所	保戸島880-1	87-2320

【施設型健診】・・・ご予約は健康推進課をお願いします。

- 大分県厚生連健康管理センター(別府市)：若年者健診と同時に、がん検診を受けることができます。
送迎はありませんのでご了承ください。
- 津久見市医師会市民健康管理センター：若年者健診と同時に、がん検診を受けることができます。

【健康診断受診時に必要なもの】
保険証、その他健診機関から必要と言われたもの



●申込・問い合わせ先 / 健康推進課 ☎82-9523

保 健 だ よ り -No.316-



伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業を開始します！

国の施策に伴い、全ての妊婦の方・子育て家庭の方が安心して出産・子育てができる環境を整備するため、伴走型相談支援、経済的支援を一体的に実施します。

伴走型相談支援

安心して出産・子育てができるよう、妊娠届出時・妊娠8か月時・赤ちゃん訪問時にアンケートに基づき面談を実施し、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目ない支援を目指します。

経済的支援

「妊娠届出」で妊婦さん一人あたり「出産応援給付金」(5万円)、「赤ちゃん訪問」でお子さん一人あたり「子育て応援給付金」(5万円)の計10万円を申請により支給します。
(令和4年4月1日以降、既に出産された方は10万円)

【対象】令和4年4月1日以降に妊娠届出及び出産された方
*すでに妊娠届出、出産をされた方には、個別に郵送でご案内します。
*所得制限はありません。

安心して
子育てできるまち
♡つくみ♡



この事業の他に、令和4年度は津久見市独自の取り組みとして、
妊娠中に7万円、出産時に3万円の計10万円の応援金を給付しています



骨髄移植後等により免疫が失われたお子さんの予防接種「再接種費用」を助成します

骨髄移植後等により既に行った定期予防接種で得た免疫が消失したため再接種が必要な場合、接種費用を助成します。費用助成を受ける場合は、再接種前に認定を受けていただく必要があります。
制度の内容や必要な手続きについて説明しますので、希望される方は、健康推進課(電話：82-9523)へご連絡ください。

【対象者】下記の全てに該当する方
①骨髄移植等により、定期予防接種として接種を受けたワクチンの予防効果が期待できず、再接種が必要であると医師に判断された方
②本助成の申請を行った日から再接種を受ける日において津久見市に住民票がある方で、20歳未満の方

【助成対象となる予防接種及び回数】
過去に予防接種法に基づき実施された予防接種の免疫が骨髄移植等によって低下又は消失したため、再接種が必要と医師が認めるワクチン
※四種混合は15歳未満、BCGは4歳未満、ヒブは10歳未満、小児用肺炎球菌は6歳未満の年齢制限あり。

【助成額】
再接種費用として医療機関に支払った額 ※ただし、予防接種ごとに上限があります

【費用助成の流れ】
①事前申請→②助成対象決定→③再接種→④償還払いの申請→④助成額の振り込み

